

いまがわかる

ニュースまとめ ジャンケンポン

最近のニュースをまとめたよ。
どんなことがあったかな？

5月4日～5月15日



学校再開が見えてきたね！

一部の小中高校で授業再開

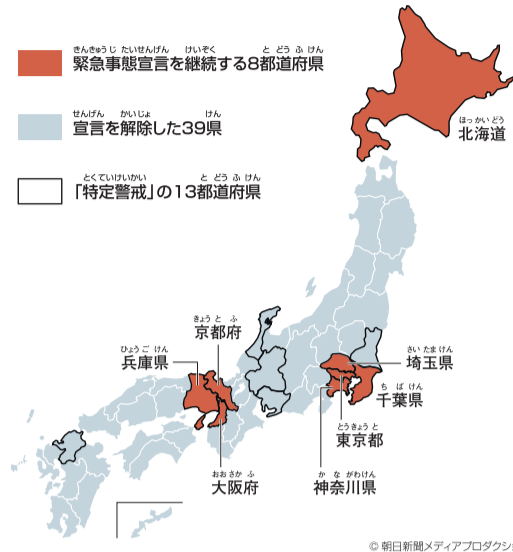


新型コロナウイルスの感染者の少ない一部地域の学校で11日、授業が再開されました。青森市では小中学校で分散登校が始まり、小学校では1、3、5年生が登校しました。青森市立浜田小では、学年ごとに登校時間を10分ずつずらしました。秋田県では11日、県内全域で再開しました。臨時休校中の全国の公立小中学校や高校

などのうち、96%が6月1日までに学校を再開予定であることが、文部科学省の今月11日正午現在の調査でわかりました。そのうち5月25日までに再開予定が16%、6月1日までが80%でした。

緊急事態宣言、39県解除

新型コロナウイルス対応の特別措置法に基づいて全47都道府県に出されていた緊急事態宣言について、政府は14日付で、39県で解除しました。感染の広がりに一定の歯止めがかかっているとの判断です。それでも安倍晋三首相は、「気をゆるめれば、再び感染が広がる」と言い、ウイルスへの警戒を続けることを求めています。緊急事態宣言が解除され、学校の再開時期を早めた地域もあります。



◆ごめんなさい 16日付1面の「緊急事態宣言39県で解除」の地図で、県境を示す白線がずれていました。確認が不十分でした。正しい地図を上に掲載します。訂正して、お詫びします。

抗原検査のキット承認

新型コロナウイルスに感染しているかを短時間で調べられる「抗原検査」について、厚生労働省は検査キットを13日に承認しま

した。精度が高いものの時間がかかるPCR検査と組み合わせて、検査の体制を充実させるねらいです。

抗原検査はインフルエンザなどの診断に広く使われていて、約30分で結果が出るといいます。しばらくは帰国者・接触者外来や、救急患者の診断などから使い始めます。

抗原 体の免疫反応を引き起こす物質のこと。検査では、綿棒で鼻の奥などをぬぐって、抗原が体内にあるかを調べます。

抗体検査を1万人規模で

新型コロナウイルスに感染したことがあるかがわかる抗体検査を6月に1万人規模で行うと、厚生労働省が15日、明らかにしました。東京都、大阪府、宮城県を住民を対象とする方向です。感染が実際にどれくらい広がっているのかをつかむのが目的ですが、検査の正確さには課題が残ります。

抗体 体の免疫反応でつくられるたんぱく質。検査では、血液中にあるかを調べます。



ニヤニヤニヤ〜
(ほかにもあったよ)

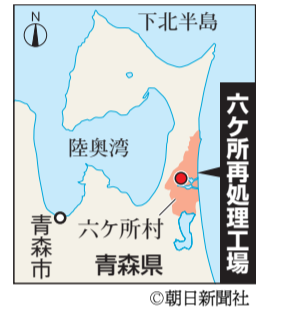
衣料品のレナウンが経営破綻

衣料品をつくる大手アパレル企業のレナウンが15日、民事再生の手続きに入りました。今後1か月をめどに資金を援助してくれるスポンサーをさがし、立て直しをめざします。東証1部上場企業の経営が破綻したのは今年初めてです。

レナウンは、ユニクロなどの価格をおさえたファストファッションにおさわれるなどして経営が苦しくなりました。新型コロナウイルスの感染拡大による外出の自粛で、売れ行きがさらに落ちました。

核燃料再処理施設「適合」

原子力発電所の使用済み核燃料からプルトニウムなどを取り出す日本原燃六ヶ所再処理工場(青森県六ヶ所村)について、原子力規制委員会は13日、新規制基準に適合するという案を認めました。



動物園のパンダ、中国に帰る



カナダ西部のカルガリー動物園が12日、中国から借りていたパンダ2頭を、予定を早めて返すと発表しました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響で中国からの輸送がとどこおり、えさの竹が十分に確保できなくなったことが理由だそうです。



アフリカの状況も心配だね

バッタの大発生で食糧危機

アフリカ東部で今年1～2月、サバクトビバッタの群れが大発生しました。今、新たに繁殖した群れが、周辺地域を再びおそっています。国連食糧農業機関(FAO)は4日、6月までに増加すると予測しました。



サバクトビバッタの群れ=ケニア、国連食糧農業機関のウェブサイトで

このバッタは収穫前の農作物などを食べつくします。新型コロナウイルスの拡大で思うように対策できません。国際連合は「2千万人近い人が深刻な食糧危機にある」とします。

アフリカ全54か国、感染確認

新型コロナウイルスへの感染が、アフリカの全54か国で確認されました。唯一感染者が出ていなかった南部のレソトで13日に感染がわかりました。



2月14日にエジプトでアフリカ大陸初の感染者が出てから3か月でアフリカ全土に広がりました。

アフリカでは、各国は外出禁止などの防止策を取っていますが、医療・検査体制が整っていない国が多いため、心配が広がっています。

土の中から新たな発見！

秀吉「幻の城」の跡 見つかる

安土桃山時代に全国を統一した武将、豊臣秀吉が亡くなる前の1597年に築いた「京都新城」の石垣と堀の跡とみられるものが、京都御苑(京都市)で見つかりました。京都市埋蔵文化財研究所が12日、発表しました。



「京都新城」の遺構とされる石垣=12日、京都市 ©朝日新聞社

東西約400メートル、南北約800メートルの広さを持つ巨大な城だったようですが、史料や証拠がほとんどなく「幻の城」と言われています。専門家は極めて貴重な発見だといいます。

タピオカに似た歯の化石

タピオカを連想させる黒い球状の歯が並んだ頭骨の化石が、宮城県気仙沼市で見つかりました。2億5千万年前の地層から発見されました。ヨーロッパや北アメリカで見ついていた海生は虫類・オムファロサウルス類の一種とみられています。



発見された化石=東京都市大学提供

日本では初の発見で、新しい種の可能性もあるといわれています。

4年前に東京大学の学生が発掘し、京都市大学の中島保寿准教授らが今年、学会で発表しました。

日付は現地時間。記事の一部は朝日新聞社の提供です